

田 和 山 だ よ り

た

わ

やま

松江市立病院広報誌

秋

2021年10-12月
autumn

vol.14

ご自由に
おとりください



病院長 就任のご挨拶

松江市立病院 病院長
入江 隆



病院長就任のご挨拶…… P2
最近の医療情報 …… P4
看護局長あいさつ …… P6
医療チーム紹介 …… P6

ヘルスケアキッチン …… P7
新任医師紹介 …… P8
診療日程表 …… P8



病院モットー

愛情 信頼 奉仕

病院長就任のご挨拶

松江市立病院

病院長 入江 隆



この度、令和3年8月1日付を持ちまして病院長職を拝命いたしました。身に余る光栄に存じます。また同時に、新型コロナウイルス感染症対応下でこのような重大な任を仰せつかり、まさに身が引き締まる思いであります。

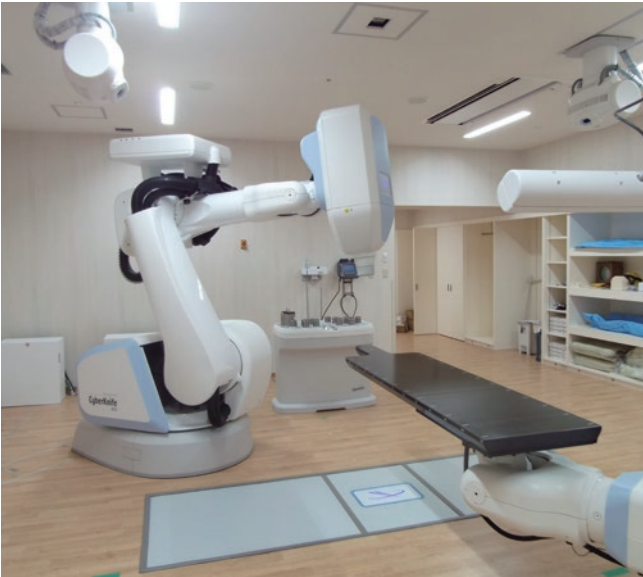
新型コロナウイルス感染症の収束がみえない中での生活が2年近く続いています。この夏大流行した第5波の新規感染者数もようやく減少傾向に転じてきたものの、冬には第6波が予測されておりまだまだ警戒を緩めることができません。このような状況の下、感染症対策については引き続き万全を期したいと考えています。最も大事なことは、入院患者さんへの感染を防ぐことです。対策として、入院の際の新型コロナウイルス検査や面会制限、外来受診時の体温測定や移動歴・接触歴などの問診票記入など、患者の皆さまには大変ご不便をおかけしていることを心苦しく思っていますが、引き続きご協力をお願いします。市民の皆さまが安心して



暮らしていけるように、この未曾有の事態を一刻も早く収束させなければなりません。そのための切り札はワクチン接種です。自分のみならず家族や仲間を守るためにもワクチン接種へのご理解とご協力をお願いいたします。

さて、松江市立病院は、戦後間もない昭和23年4月に開設されました。当初は4診療科、30床でのスタートでしたが、以来70余年にわたり、地域の皆さまの身近な病院として親しまれてまいりました。私が当院に入職したのは昭和61年です。当時の灘町にあった病院は老朽化が激しく、建て替えが待ち望まれながらも財政面など問題が山積していたことをよく覚えています。その後、市民の皆さまのご理解と温かいご支援により、平成17年8月に現在の乃白町に新築移転し、さらに平成29年3月にはがん診療の拠点となる「がんセンター」を開設することができました。この間、全国有数の設備を誇る緩和ケア病棟と緩和ケアチームの創設、山陰地方では初となるサイバーナイフ(高精度放射線治療機器)をはじめ、手術支援ロボット(ダビンチ)やフィットネスルームの導入、そしてゲノム医療への取り組みなど、当院の診療機能は大きく発展し、現在では病床数470床、28診療科を有し

100名を超える医師が勤務する山陰の中核病院の一つとなりました。



サイバーナイフ(高精度放射線治療機器)

現在、我が国は諸外国に例をみないスピードで高齢化が進んでいます。そうした中で、皆さまが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを安心して続けることができるよう、高度な医療体制を確保

するとともに、最新の医療情報や研修の場を提供し、他の医療機関や施設との連携による地域包括ケアシステムの推進を当院の使命とし、一層取り組んでまいり所存です。

結びになりますが、当院のモットーは「愛情、信頼、奉仕」であります。地域の皆さまへの奉仕を第一とし、愛され、信頼される病院となれるよう、これからも職員とともに全力で尽力したいと存じますので、今後とも格別のご理解とご支援、ご協力をお願い申し上げます。

松江市立病院 病院長

入江 隆 プロフィール

宮崎県都城市出身

昭和 57 年 鳥取大学医学部卒業

昭和 61 年 鳥取大学大学院医学研究科博士課程卒業

昭和 61 年 松江市立病院産婦人科

平成 7 年 鳥取大学医学部附属病院

平成 17 年 松江市立病院産婦人科

平成 30 年 松江市立病院副院長

令和3年8月 松江市立病院病院長

松江市立病院 モットー

愛情

信頼

奉仕

病院 理念

松江市立病院は、市民への奉仕を第一とし、市民から愛され、信頼される病院を目指します。地域中核病院として、また自治体病院として市民ニーズに的確に応える医療を行うとともに、保健医療福祉の連携に努めます。

基本 方針

- 一. 私たちは、患者さんへの思いやりを第一とし、市民から愛され、信頼される病院にします。
- 一. 私たちは、医療水準を高め、全力を尽くして患者さんの診療にあたります。
- 一. 私たちは、患者さんの権利を尊重し、信頼に基づく安全で良質な医療を提供します。
- 一. 私たちは、診療所や他の病院と連携を密にし、地域医療の充実に努めます。
- 一. 私たちは、健全経営に努め、明るく働きがいのある病院を創ります。

❁ 最近の医療情報

産婦人科における ロボット支援技術 「ダビンチ」導入について



田代 稚恵

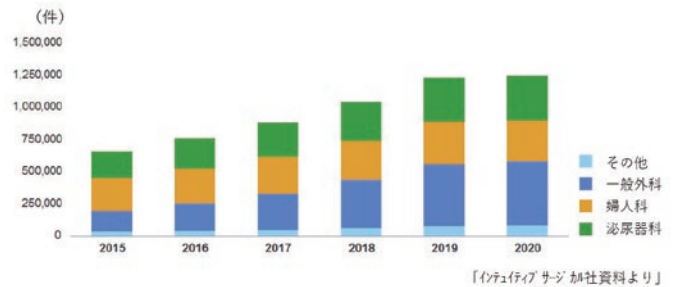
産婦人科

産婦人科で子宮の摘出が必要な病気はいくつかありますが、その手術の方法としては開腹術と腹腔鏡手術があげられます。腹腔鏡手術は開腹手術と比較した場合、手術には時間を要しますが、傷が小さいため、痛みが少なく、回復が早く、早期の社会復帰が可能になります。また、開腹術では認識できなかったような細い血管や神経などの構造を認識することができるため、より正確で緻密な操作が可能となります。このため、術中の出血量が少なく、術後の合併症のリスクも低くなります。近年、この腹腔鏡手術の一つとしてロボット支援手術が登場し、婦人科手術において、その数が増加してきています。ロボット支援手術とは、術者が腹腔鏡で使用する鉗子(棒状の道具)の代わりにロボットをコントロールしながら行う手術のことです。現在はダビンチという器械が主に使用されています。

この手術支援ロボット「ダビンチ」は1999年に発売されました。アメリカでその後、泌尿器科の前立腺がん手術において、これまでの開腹術や腹腔鏡手術と比べると出血量、術後の副作用、予後の面で優れていることが証明され、数年の間にロボット手術が主流となりました。これに遅れて婦人科では、子宮摘出術に対するロボット手術が広まり、2010年には婦人科手術が泌尿器科手術を追い抜くほど増えました。そして、日本では、2009年から導入され、2018年4月に婦人科領域で子宮筋腫などの良性疾患に対す

る「ロボット支援下子宮全摘術」と早期子宮体癌に対する「ロボット支援下子宮悪性腫瘍手術」の2つが保険適応となりました。米国では2014年の段階で泌尿器9万1,000例、消化器10万7,000例、婦人科23万5,000例と、婦人科で多くのロボット手術が行わ

世界でのロボット手術件数



れています。しかし我が国では、まだ、子宮摘出は腹腔鏡手術と開腹術が主流なため、ダビンチによるロボット手術を実施している施設は少ないのですが、これから増えてくると思われます。ちなみに、中国5県でダビンチ手術を行っている施設は、産婦人科手術に限ると、広島で3施設、岡山で4施設、鳥取は1施設、島根は当院を含めて2施設です。

当院婦人科では現在、子宮筋腫や子宮腺筋症、早期子宮体癌に対する子宮摘出は主に腹腔鏡下手術で行っていますが、今年度からロボット手術を開始しています。ロボット支援手術は十分な訓練を経て認定を受けた医師のみが行います。ロボット手術と聞くと、遠隔で操作されているのでは?とか、ロボッ

トが勝手に手術をするのでは?といったイメージがあるかもしれませんが、前述した認定医が術者としてロボットを操作することによって、その技術をより正確に発揮することができると考えてもらいたいと思います。



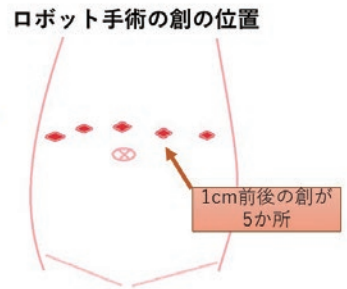
ロボット支援手術の際の手術室の様子 【インテリブ サージ 加社資料より】

従来の腹腔鏡手術と同様に数個の小さな創で行いますが、術野が立体的に見える3Dカメラを使用し、手ぶれ防止機能のついた多関節の鉗子を用いるため、より細かくで正確な動きで手術を行うことができます。さらに、それらの補助機能により、術者の負担を軽減することも手術の正確性を高めます。実際は、おなかに5つの1cm前後の創を開けて、そこからロボットアームを入れて手術の操作をします。術者は隣のコンソール(ロボットの操作台)で、術野の3D画像を見ながら、4本のロボットアームを操作します。患者さん

のそばにも二人の医師がいて、手術の補助をします。患者さんは手術翌日から歩行や食事ができ、術後6日ほどで退院が可能です。

鏡視下手術のメリット

- ①傷口が小さい
- ②手術中の出血量が少ない
- ③術後の疼痛が少ない
- ④回復が早い
- ⑤術後の合併症のリスクが低い



婦人科手術において、ロボット支援手術は腹腔鏡手術と比べて、手術中の出血が少なく、痛みも軽く、術後の副作用も少ないという報告があります。一方、腹腔鏡下手術と比較して大きな差はないという調査結果もありますが、今後、ロボット支援下手術が増加していくことによって、前述したようなロボットならではの長所が評価され腹腔鏡手術よりも優れた手術方法となる可能性が強く考えられています。

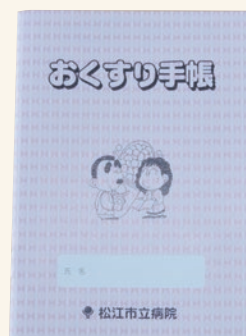
市立病院からのお知らせ

おくすり手帳が新しくなりました

ご希望の方に
無料でお渡しして
おりますので、
お気軽にお申し
出ください。



新 おくすり手帳



旧 おくすり手帳



＊ 看護局長あいさつ

「患者さんとともに歩む看護の実践」を目指して

この春、看護局長に就任いたしました。

松江市立病院は、地域の高度・急性期医療を支える病院です。「愛情・信頼・奉仕」をモットーに、質の高い医療・看護サービスを提供し、市民から愛され、信頼される病院を目指しています。

看護局では、今年度、新たな理念として「患者さんとともに歩む看護の実践」を掲げました。看護師が、患者さんの“のぞみ”に寄り添いともに歩んでいける存在でありたい、また患者さんの辛苦をともに乗り越えていく伴走者のような存在でありたいとの願いを込めています。

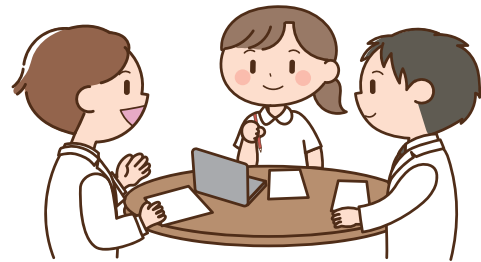
昨年から新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、収束が見えない状況に誰もが強い不安をかかえています。そんな中だからこそ、病院は信頼できる、安心の場

でなければなりません。患者さん個々に合った最良の医療および看護を提供できるよう、いつでも、どのような時にも、看護局の理念が日々の看護実践から実感していただけるよう力を尽くす所存です。



看護局長

吉岡 佐知子



＊ 医療チーム紹介

精神科リエゾンチーム

「リエゾン」はフランス語で「つなぐ・連携する・橋渡しをする」という意味の言葉です。

人の身体と心は密接につながっており、身体の病気で入院したり、治療が長引いたりすると、人は強いストレスを抱え心が不安定になることがあります。また、身体の状態が影響して精神のバランスが崩れることもあります。このようなとき、チームで介入することが効果的であると判断されると、精神科リエゾンチームが介入します。

リエゾンには身体と心をつなぐという意味と、身体を専門にみる医療と精神を専門にみる医療をつなぐという意味とがあります。身体を専門にみる医療に精神医療の知識や技術を適用して、より質の高いケアを提供するサポートを行います。

具体的には、紹介のあった患者さんに対して、週1回診察を行い、病棟スタッフと意見交換をして心の状態を共有します。そして、効果的な関わりについて考え、患者さんのその人らしさが早く回復できるよう支援しています。

チームメンバー

心の状態の評価や対応の検討	精神神経科医師
関わり方等について病棟看護師へアドバイス	精神科認定看護師
社会的問題の検討及び担当保健福祉士への情報提供	精神保健福祉士
精神へ影響を与え得る薬剤の洗い出しや代替薬の提案	薬剤師





今回のヘルシーメニュー

豚の生姜焼き アップルソース

秋から冬にかけて旬を迎えるりんごを使った1品です。
りんごのやさしい甘味が豚肉とよく合います。



漬り込んで
柔らかな
仕上がりに!

材料 (2人分)

<栄養成分(1人分)>
エネルギー270kcal、塩分:1.2g(写真は1人分)

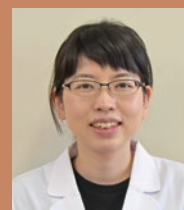
- ・豚肉(生姜焼き用又はこま切れ)
..... 140g
- ・りんご 1/4個
- ・生姜 1かけ(10g)
(チューブなら約2cm)
- ・しょうゆ 大さじ1
- ・酒 大さじ1
- ・みりん 大さじ1/2
- ・サラダ油 大さじ1/2
- ・玉ねぎ 1/4個(50g)
- ・キャベツ 50g(付け合わせ用)

作り方

- ①りんごは皮ごと、生姜は皮をむいてすりおろし、①の調味料と合わせ、漬り込みたれを作る。玉ねぎはくし切りにしておく。
- ②①のたれと豚肉を合わせ、30分以上漬り込む。
- ③フライパンにサラダ油を入れ、玉ねぎを炒める。
- ④玉ねぎがしんなりしてきたら、②の豚肉のみを取り出しフライパンに加える。
- ⑤豚肉に半分程度火が通ったら残りの漬り込みたれを加え、絡めながら具材に火が通るまで炒める。
- ④キャベツを千切りにし、⑤とともに器に盛りつける。

りんごなどの果物には、たんぱく質を分解する酵素(プロテアーゼ)が含まれています。漬り込むことで肉が柔らかくなり、お子様から高齢の方まで食べやすい料理に仕上げることができます。(たんぱく質分解酵素を含む果物:キウイフルーツ、パイナップル、いちじくなど)

旬の果物を料理に取り入れて、いつもと一味違う1品をお試し下さい。



管理栄養士
渡部華奈

新任医師紹介

10月1日

産婦人科

おおいし てつろう
大石 徹郎



10月1日

産婦人科

なかしま まさひろ
中嶋 真大



診療日程表

令和3年10月

診療科		月	火	水	木	金
総合診療科		高井	芦田	芦田	芦田	山口
腫瘍内科				武田		
糖尿病・内分泌内科		多田(再診)・伊東	佐々木	佐々木(初診)・多田(再診)	多田	佐々木(再診)・伊東
循環器内科	初診	岡田	山口	松田	太田・佐貴	中村
	再診		太田・松田・佐貴	岡田	山口・中村	
消化器内科		堀江・加藤・河野	吉村・三浦・平井	堀江・加藤・村脇	吉村・三浦・村脇	平井・河野
呼吸器内科		小西	龍河・武田	小西(再診)・新井	武田(初診)・小西(再診)	龍河
脳神経内科		各医師交替(初)	高井(再)・中下(初)	鞆嶋(再)・高井・中下医師交替(初)	高井(初・再)	鞆嶋(初)・中下(再)
小児科		辻本(初診)・上山(再診)	米田(初診)・辻本(再診)	辻(初診)・佐野(再診)	佐野(初診)・辻(再診)	米田(再診)・上山(初診)
放射線科		飴谷・森山・川口	小谷・森山・川口	堀・飴谷・森山・川口	小谷・森山・川口	飴谷・森山・川口
精神神経科		板倉・小野	大竹・小松	板倉・小野	大竹・小野	大竹・板倉
皮膚科		伊藤(初・再)・新石(初・再)	伊藤(初・再)・新石(初・再)	伊藤(初・再)・新石(初・再)	新石(初・再)	伊藤(初・再)・新石(初・再)
消化器外科		若月(再診)(初診:悪性疾患のみ)1300〜本城	河野	若月(初:悪性疾患のみ)・梶谷	福本	若月(初:悪性疾患のみ)・久光
乳腺・内分泌・胸部外科		内田	松井	須田	松井	内田
心臓血管外科			原田			原田
脳神経外科		各医師交替(初診)	阿武	各医師交替(初診)~9:00	萩原・瀧川(再診)	瀧川・阿武(再診)
整形外科		青木(初診)・楠城(再診)	近藤(初診)・金谷(再診)	藤原(初診)・近藤(再診)	金谷(初診)・青木(再診)	楠城(初診)・藤原(再診)
形成外科		松井	松井	松井	松井(初診)~9:00	松井(再診)・坂井(紹介のみ)
産婦人科	初診	大石	田代	澤田	高橋	大石・中嶋
	再診	高橋	入江(中嶋)	入江(中嶋)	澤田	田代
	妊婦健診	中嶋	高橋	大石	田代	村上
泌尿器科		瀬島(初・再)(初診:第1.3.5週)・眞砂(初診:第2.4週)	山口(初診:第1.3.5週~10:30)(初・再診:第2.4週)	山口・眞砂(再診)	瀬島	眞砂(初・再)(初診:第1.3.5週)・山口(初・再)(初診:第2.4週)
耳鼻いんこう科		榎本・小谷	榎本・小谷	榎本・小谷	榎本・小谷	榎本・小谷
眼科		板持・堅野	板持・堅野	堅野(再診)	板持・堅野	堅野
麻酔科 緩和ケア・ ペインクリニック科	緩和ケア	岩下	安部・中右	岩下	安部・中右	各医師交替
	ペイン		安部・小糠			岩下・中右
リハビリテーション科		徳田・福永	徳田	福永	徳田	徳田・福永
歯科 口腔外科	午前	初診	石倉/加藤	高村	成相	石倉/加藤
		再診	成相・高村・加藤	石倉・成相・加藤	石倉・高村・加藤	成相・高村・加藤
	午後	再診	石倉・成相・高村	石倉・成相・加藤	石倉・高村・加藤	石倉・成相・高村
		口腔ケア外科	小田原	小田原	小田原	小田原